

学校施設利用予約システムモデル実証

概要・運用イメージ説明資料

学校施設利用予約システムモデル実証の背景

団体情報の管理が
大変

利用調整・スケジュール管理
が大変

窓口来庁での手続きが
手間

鍵の管理が
大変



申請手続きが煩雑
利用報告が大変

学校施設利用予約システム等の導入による課題の改善が必要！！

POINT!

01 利用申請と許可・調整

システムの活用により、窓口への来庁不要！

- ・ 24時間確認および予約が可能
- ・ 紙媒体での申請が不要

POINT!

02 利用報告

システムの活用により、窓口への来庁不要！

- ・ 紙媒体での報告が不要

POINT!

03 スマートロックの導入

団体内での鍵の保管が不要！

- ・ 暗唱番号で解錠するキーボックスの設置

学校施設利用予約システム「スポコミねっと」とは



Introduction

「スポコミねっと」とは、全国自治体で実施されている学校施設開放の業務を一元化することができるプラットフォームです。

自治体職員・学校関係者・地域運営委員会・利用者が申請や許可、またカレンダー共有などをこの「スポコミねっと」を通して連携できるものとなります。

従来の紙申請、鍵の貸し借り、窓口での支払いなどの負担が軽減でき、学校施設をよりスムーズに管理・運用することが可能です。

学校施設利用予約システムの検証開始

利用状況の把握

来年度方向性の確定

R7.9月～

Step
01

学校施設利用予約システム
「スポコミねっと」による予約開始

- インターネット手続きにより来庁不要
- 申請手続き、申請許可をシステムで完結

R7.12月以降

Step
02

利用状況・利用者ニーズの把握

- 利用報告による利用状況の可視化
- 利用者向けアンケートの実施

～R8.3.31

Step
03

システム等の導入可否検討

- 実証期間の利用状況取りまとめ
- アンケートの集約・結果の分析
- 行政評価

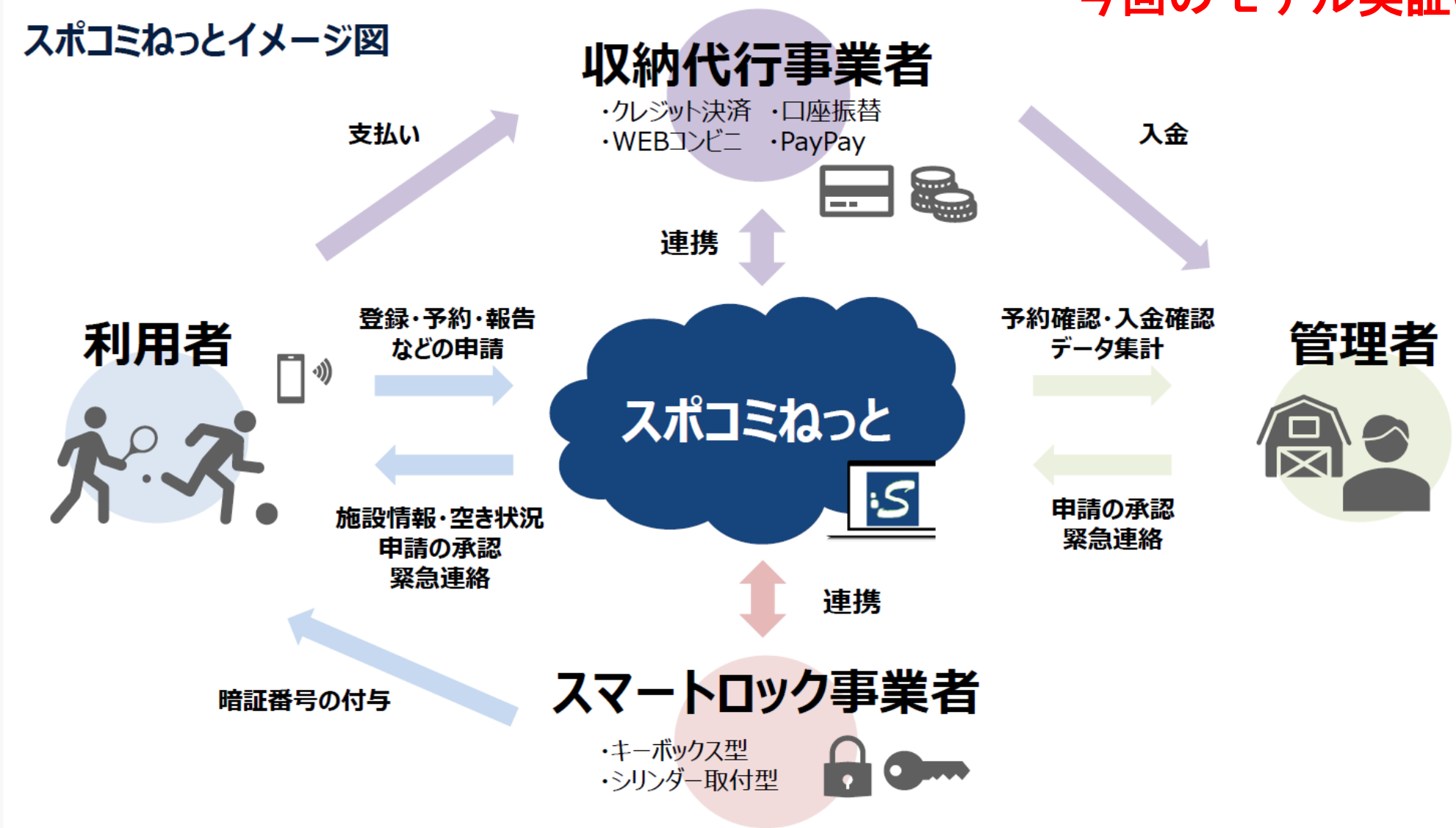
モデル
概要

10月利用分から3月利用分を対象とした実証

- 対象校：高田中学校
- 対象施設：運動場、体育館、格技場
- 実証期間：令和7年9月1日から令和8年3月31日まで

学校施設利用予約システム「スポコミねっと」運用イメージ

※使用料関係については、
今回のモデル実証の対象外



Function 04:その他機能(スマートロック連携)

スマートフォン、暗証番号でも解錠できるキーボックス



スマートロックとの連携

学校施設を利用する際の鍵の管理も一元化が可能です。
学校、地域住民、団体が管理をしている鍵をシステムと連携させることで予約時間のみ団体に権限が付与されます





件名	2023/12/1(金) A小学校の暗証番号	
本文	【 】クラブ 様	
	【施設】 A小学校 体育館半面	
	【利用日時】 2023/12/1(金) 18:00~21:00	
	【有効時間】 17:45~21:15	
	上記時間以外は対応不可となりますのでご注意ください。	
	【暗証番号】 0000000000	
	※このメールはシステムから自動送信されています。	

施設予約時間の24時間前に
メールが届きます

スマートロック運用イメージ

スマートロックイメージ図

